

# 第7回 新潟県薬物依存症フォーラム

新潟ダルク・磐梯ダルク・新潟家族会ジョイント

## テーマ「薬物依存症の治療と回復支援、地域の中で」

第7回 新潟県薬物依存症フォーラムを、「平成29年度社会福祉協議会県民助け合い基金」の助成を受け開催することとなりました。

全国に薬物依存症者回復施設「ダルク」は90カ所以上にも増えました。新潟ダルク・磐梯ダルク・新潟家族会では回復プログラムの一環として体験から、薬害の恐しさや苦しみ等の正しい理解を学校、病院、刑務所等へメッセージを届ける活動を続けています。又地域でこれらの役割をもらっていることは生きる力になっています。

フォーラムでは未だ依存症者を抱えている家族や本人、一般県民の方々に病気について正しい知識を得る数少ない機会であります。また薬物依存症者がリハビリテーションのために取り組んだ太鼓の演奏もここまで回復できるということを是非皆様に見ていただきたいと思えます。

日時 平成30年3月21日（春分の日）午前9時半受付 午前10時開演 午後4時終了  
会場 長岡リリックホール シアター 〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6  
主催 新潟ダルク・磐梯リカバリーハウス（ダルク）・新潟県薬物依存症者を抱える家族の会  
後援 新潟県・新潟市・長岡市・上越市・全国薬物依存症者家族会連合会（薬家連）  
会費 1,000円（資料代、参加者の昼食とダルクメンバーの昼食を含む）

主なプログラム（会場地図は裏面に掲載）※プログラム多少の変更あり

10:00～10:10 開会 来賓挨拶  
10:10～10:40 講演 ダルク創設者 近藤恒夫氏  
10:40～11:30 薬物依存症者、家族の体験談  
11:30～12:00 太鼓演奏 磐梯ダルク  
12:00～13:00 休憩 昼食  
13:00～13:30 講演 茨城ダルク代表 岩井喜代仁氏  
13:30～15:20 パネルディスカッション  
コーディネーター 近藤あゆみ（国立精神・神経医療研究センター）  
趣旨・パネラーは別紙参照  
15:20～15:55 太鼓演奏 藤岡ダルク  
15:55～16:00 閉会の挨拶

<問合せ先>

磐梯リカバリーハウス 施設長 平塚英樹 (TEL) 0241-33-2111  
福島県耶麻郡北塩原村大塩 4459-1  
新潟ダルク施設長 斉藤伸一 (TEL) 090-2027-0491  
新潟県南蒲原郡田上町大字羽生田乙 421-5  
新潟県薬物依存症者を抱える家族の会 世話人 小西 憲 (携帯) 090-8723-3715  
新潟県長岡市西川口 1474-1

平成 30 年 3 月 21 日（春分の日）

## 第 7 回 新潟県薬物依存症フォーラム

### パネルディスカッション

「県内における薬物依存症の治療と回復支援を  
もう一步推し進めるために、今何が必要か？」

### 趣旨

刑の一部執行猶予制度が施行され、地域処遇を受ける薬物事犯者の増加が見込まれています。それに伴い、地域における薬物依存症支援体制の整備を急ぎ進めていく必要がありますが、わたしたち当事者の力だけでこのように大きな課題を解決することは困難です。そこで、本パネルディスカッションでは、「県内における薬物依存症の治療と回復支援をもう一步推し進めるために、今何が必要か？」をテーマに、薬物依存症の治療や回復支援に携わる主な関係機関職員の皆さまをパネリストとしてお迎えし、意見交換を行いたいと考えております。パネリストの方々には、それぞれの立場からみた県内の薬物依存症治療及び相談支援体制の課題や、他機関に対する連携上の期待などについて忌憚ないご意見をいただき、パネリストのみならず会場の皆さまにも積極的にご参加いただきながら討議を行うことで、今後の支援体制の拡充に向けた新たな一步を踏み出すことができると願っています。

コーディネーター 近藤あゆみ

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 薬物依存研究部 診断治療開発研究室長